

滋賀県 交通環境学習 の御紹介

子どもたちに身近な“交通”の素材を 授業に活用してみませんか？



バス車両や授業資料を提供し、
授業のお手伝いをします

【申込み・問合せ先】

滋賀県土木交通部交通戦略課（交通環境学習担当）

TEL:077-528-3681 FAX:077-528-4837

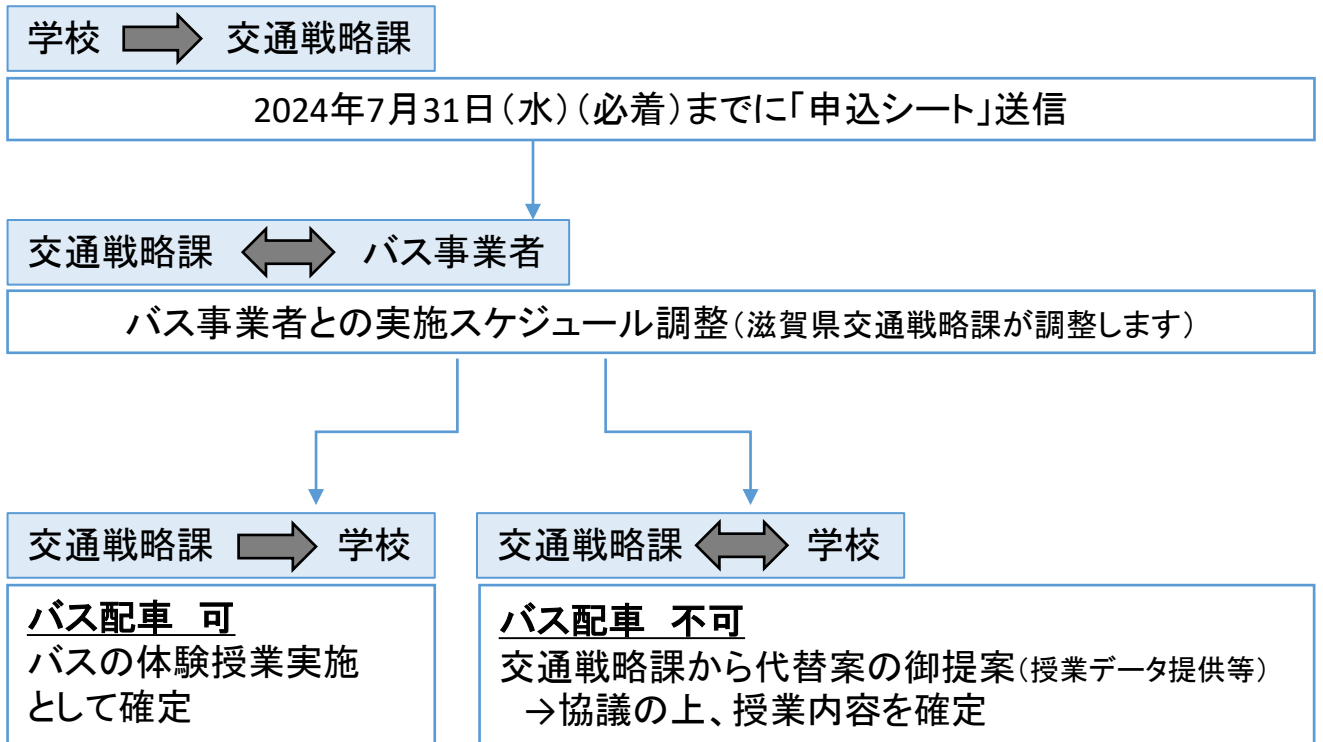
MAIL: hc00@pref.shiga.lg.jp

昨年度からの変更点

【申込×切の設定】

バスを使用する授業については、**2024年7月31日(水)(必着)**を申込期限とさせていただきます。

近年交通環境学習のお申込を多く頂いています。使用するバスは、路線バスとして実際運行しているバスであるため、通常の運行に支障が出ないように日程の調整が必要になります。そのため、今年度は申込期限を設定し授業実施スケジュールを調整して進めて参ります。希望する日程ではバスの配車(バスを使用した授業)が難しいとなった学校様へは、代替案を提案し、協議の上で授業内容を確定いたします。



※バスを使用しない授業に関しましては、8月1日(木)以降も随時受け付けております。

目次

1. 交通環境学習について	P5
2. 交通環境学習の実施までの流れと留意事項	P6
3. 申込みシート(記入例)	P7
4. 学習プログラムのメニュー	P8
低学年向け	P10
座学1 身の回りの公共交通	P11
座学2 公共交通のマナー	P12
座学3 バスの乗り方	P13
座学4 電車の乗り方	P14
体験1 バスの乗降体験	P15
体験2 バスの車両観察	P16
体験3 運転手へのインタビュー	P17
体験4 バスの走行体験	P18
体験5 電車の切符購入体験	P19
学習の事例(組合せ活用例)	P20
中学年向け	P24
座学5 鉄道すごろくゲーム	P25
体験6 バスを活用したバリアフリー体験	P27
高学年向け	P30
座学6 地域公共交通の現状と問題	P31
座学7 地域の交通の紹介、時刻表・路線図の読み方	P33
座学8 環境と交通	P35
5. 過去の実績	P36
6. 申込みシート	最終ページ

※それぞれのメニューについて、「〇学年向け」と記載はしておりますが、各学年を対象に実施することは可能ですので、御相談ください。

交通環境学習について

【交通をとりまく現状・問題】

自動車依存の高い滋賀県では、様々な場面で良くない影響が出てきています。

- ・道路の渋滞
- ・環境汚染
- ・公共交通サービスの低下
- ・運動不足、肥満、脚力低下 等



しかし、滋賀県で自動車は必要不可欠な移動手段とされています。

産経新聞(H30.12.1)

そこで滋賀県では、県民の意識とライフスタイルをマイカー中心から公共交通を中心とした「エコ交通」への転換を図る取組を積極的に実施しています。

ところが、子どもから高齢者を含む大人まで、「バスに乗ったことがない」「乗り方がわからない」などといった声をよく聞きます。

また、自動車依存の高さに加え、人口減少の影響もあり、公共交通の利用は年々低迷し、ついには、バスや電車の路線維持・確保が難しく、タイヤが悪くなり、最悪の場合は路線の廃止に至る可能性が非常に高くなってきています。

【交通環境学習の目的】

滋賀県では、これらの問題を解決するため、「幼少期から地域の公共交通に親しみを持ち、自発的にエコ交通を選択できる人間を育てる」ことを目的とした「交通環境学習」の実践と普及活動に取り組んでいます。

次世代を担う子どもたちに、公共交通に親しみを持ってもらうことを通して、地域問題や環境問題に関心を持ってもらうことは、自発的に環境にやさしい交通行動を選択するきっかけになると考えています。

また、今後中学生、高校生と成長していく中で、バスや電車を活用する機会が多くなることを踏まえ、利用方法を勉強してもらい、役立ててもらいたいと考えています。

学校教育においては、地域社会の仕組みを学ぶための、身近で親しみやすい実物教材になると考えています。

【交通環境学習の活用方法】

各学年の生活科や社会科、総合的な学習の時間の単元に合わせた活用が可能です。

- 例)・公共施設の工夫やマナーの学習(バスの仕組みや工夫、乗車マナー等)
・福祉の学習(バスを活用したバリアフリー体験、バリアフリーの仕組みの学習等)

※他にも、環境問題やまちの広がりなど、人々の生活に不可欠な「交通」を通して様々な学習展開が可能です。本物や実体験を通して学習することで、より深い学びにも繋がると、先生方からも御好評を頂いています。

交通環境学習の実施までの流れと留意事項

実施までの流れ

本パンフレットで実施したい「学習プログラムのメニュー・提供素材」を選択

「申込みシート」に必要事項を記入し、FAXやメールで送信

授業内容の打合せ（電話もしくは現地にて）

授業の実施

実施後、送付されるアンケートを記入し、FAX等で送信

留意事項

【交通環境学習全般について】

- 各小学校での授業の進め方や事前・事後学習の内容、交通環境学習のめあて等に合わせ、当日の授業の進行を先生の主導で進めていただきますようお願いいたします（主に授業の導入・まとめの時間）。

※行政および交通事業者は必要な説明・サポートをさせていただきます。

- 授業当日までに、各小学校から市町教育委員会へ交通環境学習の実施の連絡をお願いいたします。（連絡方法は問いません）

※申込先は滋賀県交通戦略課です。

- 低学年向けの授業について、座学（体験5を含みます）のみの授業の場合は、基本的には授業データの“提供”という形で実施します。

- 近年交通環境学習の申込が多くあります。実施時期や実施方法の調整をお願いすることがございますので御了承ください。

- より良い交通素材の提供方法を検討していくとともに、活用事例の収集を行うため、実施後にアンケートの御協力をお願いいたします。

【バスを用いる体験学習について】

- バス事業者の繁忙期であることから、10・11月は基本的にお受けしておりません。

- バスの手配の関係上、実施希望日の50日前までにお申込み下さい。

（申込期限：7月31日（水）まで）

※P2「昨年度からの変更点」を御参照ください。

【準備物について】

座学に必要な電子黒板（orプロジェクター）やPC、体験学習に必要なコーン、アイマスク、車イス等は小学校にて御準備をお願いいたします。

※データの提供（説明資料・ワークシート・お金券等）、バスの手配はさせていただきます。

申込みシート 記入例

●下記を参考に申込みシートに記入の上、FAXやメールでお申し込みください。
特に、校外学習の事前授業としてお申し込みいただく場合は、校外学習の実施日、行き先、移動手段(観光バスか公共交通か等)を御記入いただけますと幸いです。
※申込みシートは最後のページにあります。

交通環境学習 申込みシート

学校名	〇〇 <u>市立町立</u> 〇〇 小学校			
ご担当者名	役職 (担当学年)	2年	フリガナ	〇〇〇〇 〇〇〇〇
			お名前	〇〇 〇〇
ご連絡先	TEL: 077-528 -0000		FAX: 077-528 -0000	
	E-MAIL: 〇〇〇〇@pref.shiga.lg.jp			

①メールアドレス
授業資料のデータをメールで送付しますので、外部から受信可能なアドレスを御記入ください。
※記入漏れが多いです

実施希望内容 (パンフレットのメニュー番号)	(2)名	座学	1	2	4		
	(60)名						
	(2)クラス	体験	1	3			
座学実施方法 (どちらかに○をしてください)	授業データの提供 <u>or</u> <u>出前講座</u>						

②実施希望内容
メニュー紹介ページの左上に記載の番号を御記入ください。

実施希望時期	第1希望	9月9日～9月13日 の間
	第2希望	12月2日～12月6日 の間
	第3希望	12月9日～12月13日 の間
打合せ方法 (どちらかに○をしてください)	電話 <u>or</u> <u>現地 (小学校)</u> (希望時期: 7/25～8/20の間)	

③実施希望時期
同時期の申込みが多くありますので、多くの候補日を挙げていただけますと幸いです。

本学習のめあて (あてはまるものに○をしてください)	単元を深める	<u>・校外学習の事前授業</u>	・校外学習の代替として
	<u>・体験機会の創出</u>	その他(具体的に:)	

④本学習のめあて
お申込にあたって、学習のめあてになるものに○をしてください。(複数回答可)

その他 ご要望・ご不明点等 (校外学習の実施日・場所)	⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・座学、体験1時間ずつの授業を希望します ・学校敷地の入り口が狭く、バスが入りづらいです ・車いす児童が1名います ・バス通学している児童がいます ・10月18日に〇〇へ校外学習へ行きます(乗合バス利用) 	等
-----------------------------------	---	--	---

⑤ご要望・ご不明点等
御要望内容の他、校庭の状況や、授業実施にあたって参考となる情報を御記入いただけますと幸いです。

学習プログラムのメニュー・提供素材

学習プログラムのメニュー・提供素材をお選び頂き、申込シートに御記入ください。

- 対象学年・学校側の要望により、授業内容は柔軟に変更できます(要相談)。
- 1時間だけではなく、連続した時間での授業を行うことも可能です。
- 授業実施だけでなく、素材の提供のみも可能ですので、実施形式を御確認ください。

『学習プログラムのメニュー・提供素材』の見方

①

座学

1

身の回りの公共交通

②

学年に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

③

実施
形式

資料提供
or
出前授業

④

必要
時間

約15分

⑤

素材

パワー
ポイント

⑥

内容

- ・普段乗っている「のりもの」から、滋賀県内の公共交通を写真や絵で紹介します。
- ・どのような方が利用されているかを学び、「誰でも使える大切な乗り物」として公共交通を学びます。
- ・小学校の周りの公共交通について、地図で紹介しながら学びます。

提供素材例

・身の回りの公共交通に関する資料

お出かけの時、どうやって行く？

こんなのりものもあるよ！

しがけんを走る電車たち

しがけんの鉄道

交通ってなに？③

小学校のまわりのバス・鉄道

交通ってなに？⑧

●電車やバスにはどんな人が乗っているの？

交通ってなに？⑨

●車をうんてんしない人たちにとって…

公共交通 ○×クイズ！！⑦

●車だけでなく、バスや電車もなかよくしよう！

バスや電車は、みんなにとって、とてもたいせつな のりものです。

バスや電車で行けるところには、バスや電車で、お出かけしてみましょう。

おうちの人に、「バスや電車で、お出かけしてみよう！」と、いってみてくださいね。

①メニュー番号

- メニューの番号。座学と体験があります。
- 申込シートにはこの番号を御記入ください。

②マッチする学年・教科

- 対象学年の中でも、内容が特にマッチする学年・教科です。
- その他の学年・教科での活用も可能です。

③メニューの実施形式

- 実施が可能な形式です。
- 出前授業・体験サポート・資料提供があります。

④学習の必要時間

- 実施に要するおおよその時間です。(1クラス)

⑤提供素材の形式

- 提供する素材の形式(実車バス、パワーポイント等)です。

⑥メニュー・提供素材内容

- メニュー・提供素材の特徴・内容です。

提供素材を活用した学習の事例

- 実際に提供素材を活用して授業を実施した小学校の学習事例を御紹介します。
- 御紹介している事例のほか、メニュー・提供素材を活用・組み合わせることにより、様々な学年・単元での学習が可能です。(内容については要相談)

『提供素材を活用した学習の事例』の見方

事例

① 実車のバスを活用した公共交通の学習
～身の回りの公共交通、マナー+バスの乗り方 ver.～

2年生
生活科

② 主な授業時間数

2時間

③ 必要な準備物

パワーポイントが映写できる環境(電子黒板、PC等)

④ 必要な費用

なし

⑤ 連する単元

小学校学習指導要領解説 生活編

教科目標
・学習のねらい

- ・身近な地域にどのような乗り物があるかを知り、公共物や公共施設等はみんなで使うものと理解する。
- ・バスの乗り方を学び、愛着を持つ。

⑥ ポイント

- ・実際のバス車両や運転手の話から地域に存在する公共物やその大切さを実感を持って理解できます。
- ・準備、経費が必要ないため、手軽に実施が可能です。

⑦ 実施内容

座学

- ・(座学1)身の回りの公共交通
- ・(座学2)公共交通のマナー

体験

- ・(体験1)バスの乗降体験
- ・(体験3)運転手へのインタビュー

⑧ 授業の流れ

1時間目
(座学)

- ・学校の周りの公共交通について(20分)
- ・公共交通のマナーについて(20分)
- ・まとめ(5分)



2時間目
(体験)

- ・バスの乗り方について(10分)
- ・バスの乗降体験(20分)
- ・運転手へのインタビュー(10分)
- ・まとめ(5分)



⑨ 実施した学校の先生のご感想

- ・自分の住んでいる地域には、何の公共交通があるのかを知り、次でお出かけするときはバスに乗りたくて話していた子もいた。校外学習の前にマナーについて学べたことが良かった。
- ・バスの乗車体験やバス運転手へのインタビューなど実際に自分の目で見て直接話を聞く体験は、座学で教えるよりも子どもたちの印象に残りやすく、授業にも積極的に取り組んでもらえた。

① 実施した学年・教科

- 実際に提供素材を活用し学習を行った学年・教科が記載されています。

② 必要な授業時間数

- 1クラスあたりの事例と同じ内容の学習をする場合に必要となる時間数です。

③ 必要な準備物

- 事例と同じ内容の学習をする場合に必要となる準備物です。

④ 必要な費用

- 事例と同じ内容の学習をする場合に必要となる費用です。

⑤ 学習の位置付け

- 実施した学習の単元の位置付け・狙い等が記載されています。

⑥ 活用のポイント

- 提供素材を活用する際の効果・ポイントが記載されています。

⑦ 実施内容

- 学習に組み込んでいるメニュー・提供素材の組み合わせが記載されています。

⑧ 授業の流れ

- 実際に行われた授業の流れが記載されています。

⑨ 実施した先生のご感想

- 実際に授業を行った学校の先生のご感想が記載されています。

低学年向けの メニュー・提供素材



※座学と体験を組み合わせるとより効果的な学習ができます

内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

資料提供
or
出前授業

必要
時間

約10分

素 材

パワー
ポイント

内 容

- 普段乗っている「のりもの」から、滋賀県内の公共交通を写真や絵で紹介します。
- どのような方が利用されているかを学び、「誰でも使える大切な乗り物」として公共交通を学びます。
- 小学校の周りの公共交通について、地図で紹介しながら学びます。

提供素材例

■ 身の回りの公共交通に関する資料

お出かけの時、どうやって行く？



こんなのりものもあるよ！



しがけんを走る電車たち



しがけんの鉄道



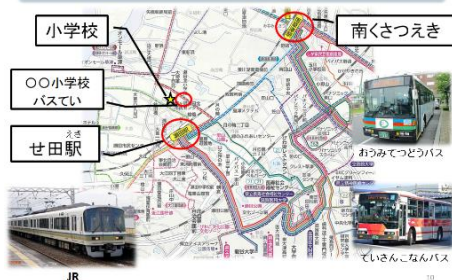
バスや電車は みんなの のりもの①



バスや電車は みんなの のりもの②



小学校のまわりのバス・鉄道



公共交通 ○×クイズ！！

●バスと車では、バスのほうが
たくさんの方がのれる！ ○？×？



公共交通 ○×クイズ！！

●車だけでなく、バスや電車も なかよくしよう！

バスや電車は、みんなにとって、
とてもだいせつな のりものです。
バスや電車で行けるところには、
バスや電車でお出かけしてみよう。
おうちの人に、
「バスや電車でお出かけしてみよう！」
と、いってみてくださいね。

内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

資料提供
or
出前授業

必要
時間

約15分

素 材

パワー
ポイント

内 容

- 公共交通を利用時のマナーについて、クイズをしながら学びます。
- 説明するだけではなく、子どもたちに考えてもらいながら学習を進めます。

提供素材例

■ 公共交通のマナーに関する資料

公共交通 マナークイズ



ねえねえキャプティーン！
「マナー」って なに？

うおーたん、いいしつもんだね！
「マナー」は、
「みんなが気持ちよくすごす
ための『おもいやり』」のことだよ。



公共交通 マナークイズ



「みんなが 気持ちよく」か・・・
バスや電車は、たくさんの人が つかうから
「マナー」は たいせつだね。

そう！ひとりでも「マナー」を
まもらない人がいると、そこにいる みんなが
いやな気持ちになってしまうんだ。

「みんなが 気持ちよく
バスや電車にのるための」マナー」を
いっしょに べんきょうしよう！



公共交通 ○×クイズ！！②

●バスや電車は、車いすの人ものれる。
○？×？



マナーについて かんがえよう

●バスや電車には「ゆうさげせき」があります。
みんなが気持ちよくのるために、どうすればいいかな？



マナーについて かんがえよう



マナーについて かんがえよう



マナーについて かんがえよう



マナーについて かんがえよう



おわりに・・・

- みんながつかう のりものやしせつでは、
みんなが 気持ちよく つかえるよう、
マナーを まもることが、たいせつです。
- 「マナー」とは、「みんなが 気持ちよく
すごすための『おもいやり』」のこと。
- 学校や家でも、「マナー」を まもって
みんなて 気持ちよい まい日を すごそう！



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

資料提供
or
出前授業

必要
時間

約15分

素 材

パワー
ポイント

内 容

- バスの乗り方について、パワーポイントを活用して学びます
- 乗合バスと観光バスの違い等を写真で確認しながら学びます。
- 安全な乗車方法についても、写真を見ながら学べます。

提供素材例

■ バスの乗り方に関する資料

バスのしゅるい

- バスは、はたらきによって2つにわけられます



形がちがう…だけではないだね。

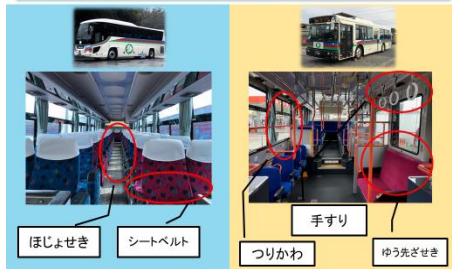


かしきり



のりあい

バスについて かんがえよう



ほじよせき シートベルト

手すり つりかわ ゆう先ざせき

バスに乗るためには・・・？

- バスでいに行き、バスが来るのをまちます



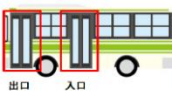
- ①バスの行き先をかくにんする。
- ②バスが来る時こくをかくにんする。



- ③バスでいは、どうろにあります。歩く人のじやまにならないよう、ならほう

バスが来たら、バスに乗ります

- バスの入口と、出口はどこだろう？



入口と出口が、おなじ

バスにのる前に
「バスの行き先」をかくにんするよ



バスに乗る時に・・・

- 「せいりけん」を、とりましょう



※小学生までは、「こどもりょう金」です

とりわすれに
ちゅうい！！

バスに乗ったら、すわりましょう

- バスに乗ったら、あいている「ざせき」にすわりましょう。



手すり つりかわ



すわれない時は
「手すり」や
「つりかわ」を
もって立ちます。

バスが動いたら、せきを立ったり
あひたりすると、あぶないよ！

バスからおりる前は・・・

- おりるバスでいが ちかづいたら、ボタンをおして運転手さんに、あいずをしましょう。



車内のアナウンスや
けいじぼんで、おりる
バスでいが出たら
「ボタン」をおしてね。

バスが止まるまで、
せきを立たないでね。
バスはゆれるので
ケンだよ。



バスからおりる時は・・・

- バスがバスでいで 止まったら、バスの前にある「うんちんぼこ」にお金をはらって バスからおります。



「うんちんぼこ」に
お金と「せいりけん」を
一人ずつ入れてね。



運転手さんに
「ありがとう」が言えるかな？

公共交通 ○×クイズ！！

- バスや電車は、いつでも好きな時間にのることができる。 ○？×？



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

資料提供
or
出前授業

必要
時間

約15分

素 材

パワー
ポイント

内 容

- 電車の乗り方について、パワーポイントを活用して学びます。
- 安全な乗車方法についても、写真を見ながら学べます。
- 切符の購入体験(体験5)と組み合わせて学習すると効果的です。
- JRだけでなく県内で運行している各鉄道に対応した資料を使用します。

提供素材例(例:JR)

■ 切符の買い方、電車の乗り方に関する資料

きっぷを買きましょう①

- 駅についたら「うんちんひょう」を見て、行きたい駅をさがそう。



きっぷを買きましょう②

- 「けん売き」でお金をはらって、きっぷを買きましょう

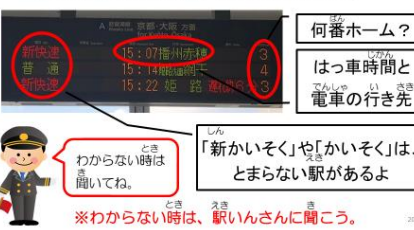


かいさつ口を通る前に・・・



のる電車を かくにんしよう

- 駅の「かいさつ口」に、「けいじばん」があるよ。
どの電車ののればいいか、かくにんしよう。



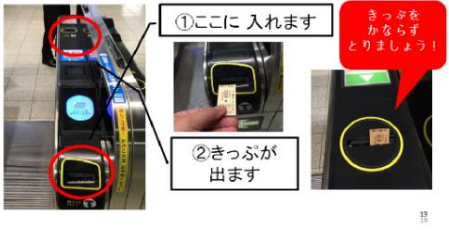
かいさつ口を通ります①

- のる電車がわかったら、駅に入ります。
きっぷを入れて、一人ずつ かいさつ口を通ります。



かいさつ口を通ります②

- 一人ずつ じゅんばんに きっぷをまいい入れます。
前の人が、きっぷをとったら つぎの人が通ります。



ホームで電車をまちましょう

- のる電車が来るホームで、電車をまちます。



電車に のりましょう①

- 電車がとまるまで、黄色の点字ブロックから
出ずに まちます。



「あんぜん」のために・・・

- 電車や駅を りようする みんなで、ルールをまもろう!
- ◆ ホームや電車の中では、走らない
- ◆ 黄色い点字ブロックのうちがわで、電車をまつ
- ◆ 電車の中では、手すりやつりかわをもつ
- ◆ せんろにはおひるない、ものをおとさない
- ◆ かけこみ乗車は、しない



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

体験
サポート

必要
時間

※20人程度を想定

約20分

素 材

実車
バス

実施内容

- バスを小学校へお持ちし、乗降体験を行います。
- バス事業者よりバスの乗り方について説明します。
- 実際のバスを活用した学習であり、実践的な内容です。

※道路、校庭の状況等により、バスの持ち込みが出来ない場合があります。
(他の場所を借りていただいで実施することも可能です。)

実施例

- バス事業者によるバスの乗り方の説明
- バスの乗車体験

乗車→整理券を取る→座席に座る→料金表の見方や車内マナーの説明
→降車ボタンを押す→運賃を払う(お金券)→降車



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

体験
サポート

必要
時間

約15分

素 材

実車
バス

実施内容

- バスを小学校へお持ちし、バス車両の観察を行います。
- バス事業者よりバスのしくみについて説明します。
- 普段は見られないところも見学できます。
- 観察するためのワークシートの提供も行います。

※道路、校庭の状況等により、バスの持ち込みが出来ない場合があります。
(他の場所を借りていただいで実施することも可能です。)


実施例

- バスのしくみ説明
- バスの観察(車内外)

☆☆ バスたんけんたい ☆☆

見つけたこと、気づいたこと、しらべたことを 書いてみよう。

バスのはなみちを、さげよう！
タイヤは、なん、あるかな？
なんんくらいのることができるかな？
ガソリンは、どこから入るのかな？




内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

体験
サポート

必要
時間

適宜

素 材

実車
バス

実施内容

- バスの運転手さんたちが直接子どもたちの疑問に答えます。
- 「働くひとたち」の学習もできます。
- 事前に質問票をいただければ、細かい質問にも対応可能です。

実施例

- 運転手さんたちへのインタビュー
- 職業に対するおはなし



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

体験
サポート

必要
時間

※20人程度を想定

約20分

素 材

実車
バス

実施内容

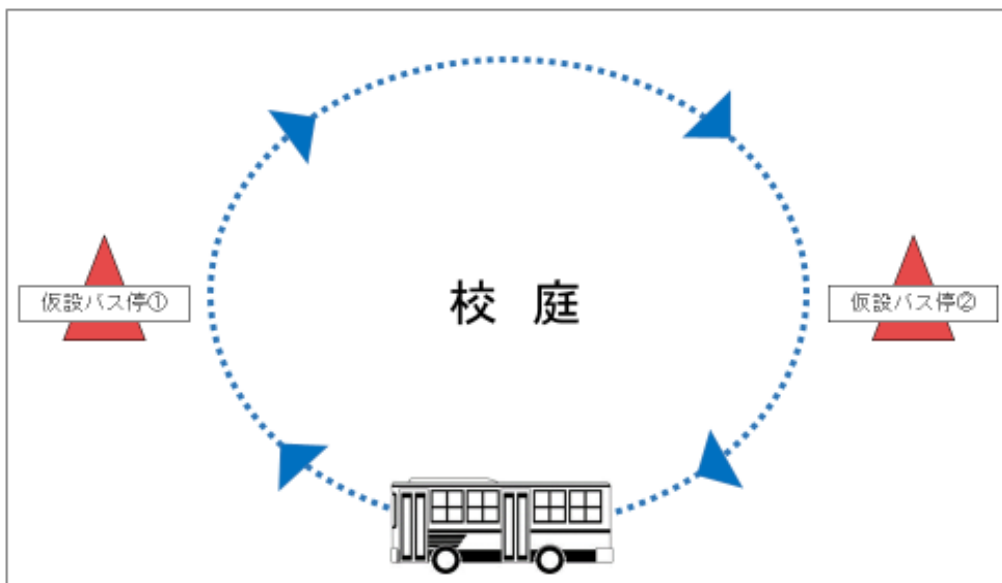
- バスの乗降体験(体験1)の応用編として、校庭内にバス停を数個つくり、バスを走らせ、乗降してもらいます。

※道路、校庭の状況等により、バスの持ち込み・走行が出来ない場合があります。

※バスの乗降体験(体験1)とセットでの授業となります。

実施例

- 2つの班に分かれる
- 2班それぞれ別のバス停から乗車し、目的地のバス停で降車



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

資料提供
or
体験
サポート

必要
時間

1人あたり
約30秒

素 材

模擬
券売機
(ポスター)

実施内容

- 模擬の券売機(ポスター)を作成し、学校へ提供します。
- 1人1人切符の買い方を練習します。
- 練習時には、職員等がポスターの横で買い方の説明・支援を行います。
- 電車の乗り方(座学4)と組み合わせて学習すると効果的です。

実施例

- 模擬券売機の使い方説明
- 切符の買い方体験



必要な授業時間数

2時間

必要な準備物

パワーポイントが映写できる環境(電子黒板、PC等)

必要な費用

なし

関連する単元

生活科「公共物や公共施設の利用」

教科目標
学習のねらい

- 身近な地域にどのような乗り物があるかを知り、公共物や公共施設等はみんなで使うものと理解する。
- バスの乗り方を学び、愛着を持つ。

ポイント

- 実際のバス車両を用いて乗り方の勉強することで、より深い学習となります。
- 自家用車とバスの様々な違いを自分で発見できます。

実施内容

座学

- (座学1)身の回りの公共交通
- (座学2)公共交通のマナー

体験

- (体験1)バスの乗降体験
- (体験2)バスの車両観察
- (体験3)運転手へのインタビュー

授業の流れ

1時間目
(座学)

- 学校の周りの公共交通について(20分)
- 公共交通のマナーについて(20分)
- まとめ(5分)

2時間目
(体験)

- バスの乗り方の説明(5分)
- バスの工夫紹介(10分)
- バスの乗降体験(20分)
- 車両観察(10分)



実施した学校の先生の感想

- 自分の住んでいる地域には、何の公共交通があるのかを知り、次おでかけするときはバスに乗りたいと話していた子もいた。校外学習の前にマナーについて学べたことが良かった。
- バスの乗車体験や車両観察など実際に自分の目で見て直接話を聞く体験は、座学で教えるよりも子どもたちの印象に残りやすく、授業にも積極的に取組んでもらえた。

必要な授業時間数

2時間

必要な準備物

パワーポイントが映写できる環境(電子黒板、PC等)

必要な費用

なし

関連する単元

生活科「公共物や公共施設の利用」

教科目標
学習のねらい

- 身近な地域にどのような乗り物があるかを知り、公共物や公共施設等はみんなで使うものと理解する。
- 実際に走行するバスが危険であることを知る。

ポイント

- 実際に走行するバスを体験することで、乗車マナーや安全についても学ぶことができます。

実施内容

座学

- (座学1)身の回りの公共交通
- (座学2)公共交通のマナー
- (座学3)バスの乗り方

体験

- (体験1)バスの乗降体験
- (体験4)バスの走行体験

授業の流れ

1時間目
(座学)

- 学校の周りの公共交通について(20分)
- 乗合バスと観光バスの違い(10分)
- 公共交通のマナーについて(10分)
- まとめ(5分)

2時間目
(体験)

- バスの乗り方の説明(5分)
- バスの乗降体験(20分)
- バスの走行体験(20分)
- まとめ(5分)



実施した学校の先生の感想

- バス停での待ち方から降車の仕方まで実際に走行するバスを用いて乗車体験ができたことで、校外学習に向けてより実践的な学習ができた。
- バス利用の経験が少ない子どもにとっては、新鮮で終始ワクワクしながら授業を聞いていた。

必要な授業時間数

2時間

必要な準備物

パワーポイントが映写できる環境(電子黒板、PC等)

必要な費用

なし

関連する単元

生活科「公共物や公共施設の利用」

教科目標
学習のねらい

- 身近な地域にどのような乗り物があるかを知り、公共物や公共施設等はみんなで使うものと理解する。
- 身近な公共交通の乗り方を学ぶ。

ポイント

- 乗り方を写真を見ながら学んだり、模擬券売機で切符の購入を体験することで、より深い学習が出来ます。

実施内容

座学

- (座学1)身の回りの公共交通
- (座学2)公共交通のマナー
- (座学3)バスの乗り方
- (座学4)電車の乗り方

体験

- (体験5)電車の切符購入体験

授業の流れ

1時間目
(座学)

- 学校の周りの公共交通について(20分)
- バスの乗り方について(20分)
- まとめ(5分)

2時間目
(座学
+
体験)

- 電車の乗り方について(25分)
- 公共交通のマナー(15分)
- 電車の切符購入体験(5分)



実施した学校の先生の感想

- 模擬の券売機を用いた体験により、子どもたちが積極的に取り組んでくれ、校外学習当日にスムーズに電車に乗ることができた。
- 切符購入体験の掲示物を廊下に貼りだしておくと、何度も練習する児童がおり、効果的だった。
- 公共交通に愛着がわき、普段の生活の中でバスや電車に意識が向くようになった。途中途中でクイズがあり、最後まで楽しく話を聞いていた。

事例	鉄道事業者による体験授業	2年生 生活科
----	--------------	------------

必要な授業時間数	必要な準備物	必要な費用
1時間	模擬改札機や模擬ホームを設置できる教室	なし

関連する単元	生活科「公共物や公共施設の利用」
--------	------------------

教科目標 学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ■ 身近な地域にどのような乗り物があるかを知り、公共物や公共施設等はみんなで使うものと理解する。 ■ 電車の乗り方を学ぶ。
----------------	--

ポイント



- 模擬券売機で切符の購入体験をしたり、教室に設置した模擬改札などで改札の通り方・ホームでの待ち方・電車の乗り方を学ぶことで、より深い学習が出来ます。
- 近江鉄道やJR西日本などの鉄道事業者が授業を実施するため、普段の仕事内容など、「電車の乗り方」+αの学習ができます。

実施内容

座学	■ (座学4) 電車の乗り方
----	----------------

体験	■ (体験5) 電車の切符購入体験
----	-------------------

授業の流れ

1時間目 (座学 + 体験)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電車の切符購入体験(5分) ■ 駅の改札入場体験(5分) ■ 電車の乗り方について(20分) ■ 事業者への質問(10分) ■ まとめ(5分) 	 
-------------------------	---	--

実施した学校の先生の感想

- プロの視点から、児童の質問に丁寧に答えていただいたり、模型などを用いて体験させていただいたり、とても勉強になった。
- 制服姿で来て下さり、場のセッティングなどのおかげで、臨場感のある体験になった。
- 利用の仕方の理解が出来ていたので、この学習後に行った校外学習の時、スムーズに電車に乗ることができ、子ども達も「教えてもらった事ってこういうことか！」と学びが深まっていた。

※実施可能校数に限りがあるため、同様の学習を希望する場合はお早めに御相談ください。

中学年向けの メニュー・提供素材



内容が特に
マッチする
学年・教科

4年生
社会科

実施
形式

資料提供

必要
時間

約45分

素 材

すごろく
セット

内 容

滋賀県内の鉄道路線図をすごろくとし、県内で実際につくられている食材を集めに鉄道駅を進んでいく、ゲーム型の素材です。

ポイント

- 体験を通じて交通の広がり(路線名や乗換駅等)や地域の特徴・特産品を学びます。
- 鉄道すごろくゲームで遊びながら、単元の理解を深めることができます。

提供素材例

- 鉄道すごろくの遊び方に関する資料
- ワークシート



鶏肉の南蛮そば



必要な食材

- 鶏肉
- 人参
- きんぴら
- しょうが
- しょうゆ
- ごま油
- そば

食材がある駅

- 近江長岡駅**
(JR 東海道線)
- 日野駅**
(近江鉄道 水口・蒲生野線)
- 安土駅**
(JR 琵琶湖線)

甲津原みょうが



必要な食材

- みょうが
- しょうゆ
- ごま油
- 塩
- 砂糖
- しょうが

食材がある駅

- 甲津原駅**
(近江鉄道 甲津原線)

鉄道すごろくワークシート (表)

①メニューを引いて、必要な食材を確認しよう
 ②早く帰ってくるのに、まっすぐ仕入れにどの駅に行くか、どの鉄道を通っていくか計画して行ってみよう
 ③3つの食材が集まるまで、繰り返して、実施しよう

1回目	2回目
メニュー: <input type="text"/>	メニュー: <input type="text"/>
出発駅: 寺任駅	出発駅: 寺任駅
利用する鉄道: <input type="text"/>	利用する鉄道: <input type="text"/>
食材1: <input type="text"/> 駅1: <input type="text"/>	食材1: <input type="text"/> 駅1: <input type="text"/>
利用する鉄道: <input type="text"/>	利用する鉄道: <input type="text"/>
食材2: <input type="text"/> 駅2: <input type="text"/>	食材2: <input type="text"/> 駅2: <input type="text"/>
利用する鉄道: <input type="text"/>	利用する鉄道: <input type="text"/>
食材3: <input type="text"/> 駅3: <input type="text"/>	食材3: <input type="text"/> 駅3: <input type="text"/>
順位: <input type="text"/>	順位: <input type="text"/>

【ゲームの内容】

- 地産地消カフェの店員となり、ゲーム開始時に指定された料理に用いる食材を鉄道をつかって仕入れに行くゲームです。
- カードに書かれているヒントを見て、必要な食材がどこにあるかを考えながら、鉄道を使って探しに行きます。
- 食材を集めてはやくスタート地点に戻ってきた人が勝利です。

【鉄道すごろくゲームの説明】 …5分

- 鉄道すごろくの内容
- 鉄道すごろくの準備、遊び方 等

【鉄道すごろくの実施 …40分 1班 4～6人程度

- 自分が経由する駅がどこにあるのかをシートから探す
- 鉄道すごろくを実施
- 利用した駅や、食材の特徴（時期や主な産地等）をワークシートに記入

【まとめ】 …5分

- すごろくをして気づいたことを発表
(交通の広がり、地域の特徴、滋賀県の地形 など)

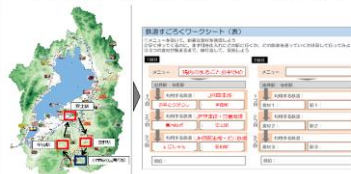
ゲームの進め方

1. メニューカードを1人1枚ずつひきます



ゲームの進め方

2. 食材がつけられている駅をすごろくボードで確認したあと、まずは、どの順番でまわるのか計画し、シートに記入しましょう



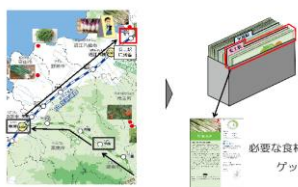
ゲームの進め方

4. ・びったり、もしくはそれより大きい目がでれば止まりたい駅に止まることができます
・他に路線を乗り換える時は、必ず乗換駅に止まる必要があります



ゲームの進め方

5. 駅に到着したら、回り駅名が書かれている食材カードの中から必要な食材カードを1枚とりましょう



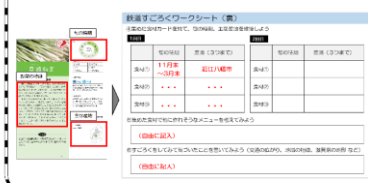
ゲームの進め方

6. 全ての食材をそろえて、スタート駅に戻ってくるとゴールです1位をめざしてがんばりましょう
全ての食材カードをゲット!!



すごろくがおわったあとは…

- 集めた食材カードをみて、旬の時期や主な産地を確認しよう
- 集めた食材で他に作れそうなメニューを書きためよう
- すごろくをしてみて気づいたことを書いてみよう



実施した学校の先生の感想

- すごろくにより意欲的に参加し、もっとやりたいという子どもが多くみられた。滋賀県の鉄道や特産物について学ぶことができ、教科書だけでは分からない滋賀の魅力に気付くことができた。
- まだまだ地名や何駅があるのかを知らない子どもが多いため、楽しみながら地域の学習にもなった。

内容が特に
マッチする
学年・教科

4年生
総合的
な学習

実施
形式

体験
サポート

必要
時間

約45分

素 材

実車
バス

実施内容

- バスを小学校へお持ちし、障がい者の乗降体験を行います。
例) 車いすを利用しての乗降体験
アイマスクや白杖を装着しての乗降体験
- バス事業者より、車いす利用者が乗車される時の対応や、バスの工夫等について説明します。
- バス車両の工夫点を観察することが出来ます。
- 体験学習で資料するワークシートの提供も行います。

※介助の仕方等については事前に学校で説明をお願いいたします。

※体験学習に必要なアイマスクや車イス等は御準備をお願いいたします。

※時間配分の関係上全員が体験できない場合があります。

ポイント

- 実際のバス車両での体験から、普段の生活や移動で自分にできることを実感を持って理解できます。
- すでに取り組みされているバリアフリーの配慮・工夫等から、社会の仕組みを実感することができます。

授業の流れ(例)

※導入、まとめは小学校にて実施願います。

導 入

障がい者とともに生きることを考える

- (例) 白杖、アイマスク等の使用、介助方法を学習する
- (例) バス車両の仕組みを予想する



体験学習 (1時間)

導入授業を踏まえ、障がい者の移動を実感する



まとめ

体験学習を通じて、自分にできることを考える

- (例) 体験、観察を通して気付いたことを発表 (バスの工夫等)
- (例) 公共交通はみんなにとって大切な移動手段であることに気付く

【事業者からの話】 …5分

- バス車両の工夫について
- 利用者からの声
- 障がいがあるお客様への対応、気を付けてほしいこと 等

【バス車両でのアイマスク体験】（全員） …20分

- 2人1組（体験者+介助者）に分かれてアイマスクを着用
- 各ペアが順番に乗車し、運賃支払・降車を順番に体験
- ワークシートに体験の感想・気づいたこと等を記入

【バス車両での車イス体験】（代表児童） …5分

- 代表児童（体験者1人、介助2人）による車いす体験
- 感想を発表
- ワークシートに体験の感想・気づいたこと等を記入

【車両観察、質問コーナー】 …15分

- バス車両のバリアフリーの工夫や仕組みを観察
- 観察時の疑問や全体を通じた事業者への質問



車イスの人のために、バスにはどんな工夫があるかな？ 事前シート①

■ ノンステップバス（障がい者にやさしいバス）

このイラストにも書きこんでみよう！

障がい者体験の感想	補助者体験の感想	その他に気づいたこと（車両にされている工夫など）



実施した学校の先生の感想

- アイマスクをしながら車両の狭い空間を行き来する体験は、介助の大切さを知る貴重な機会。大人も初めて知るような工夫が車両にはたくさんあり、子どもたちの発見につながる良い経験になった。
- 実際にアイマスクをしてバスの乗り降りをする中で、身体の不自由な人に対する思いを持ったり、身の回りのバリアフリーに目を向けたりすることができていた。

高学年向けの メニュー・提供素材



内容が特に
マッチする
学年・教科

6年生
総合的
な学習

実施
形式

資料提供
or
出前授業

必要
時間

約45分

素 材

パワー
ポイント

内 容

■ 地域の公共交通の現状・問題と、それに対する行政の支援等(コミュニティバス・乗合タクシーの運行、利用促進の取組等)を紹介します。

ポイント

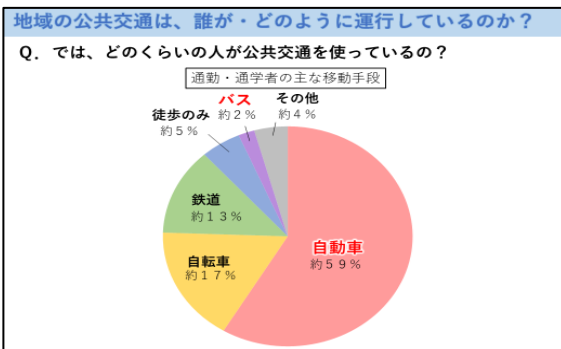
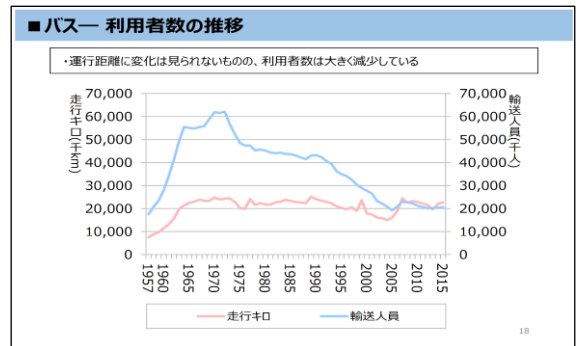
- 暮らしに密接した公共交通の視点から考えることにより、地域の現状と将来のあり方を考えるとともに、政治の役割・働きについてイメージがしやすくなります。
- 行政担当者等から話を聞くことで地域で働く人の思い・考えを学ぶ、キャリア学習としても効果的です。

提供素材例

- ・地域の公共交通の現状と行政支援に関する資料
- ・地域の公共交通に関する資料(路線図、利用者推移等)

地域の公共交通は、誰が・どのように運行しているのか？

Q. 彦根地域の“公共交通”は誰が運行しててでしょう？



地域の公共交通は、誰が・どのように運行しているのか？

Q. 公共交通を利用してもらうために、どんなことをしているの？



地域の公共交通は、誰が・どのように運行しているのか？

Q. なぜ、公共交通を守らないといけないのか？

公共交通にはこんな良いところがあります。

○地域の公共交通の現状

問:地域の公共交通にはどんなものがあるのか、誰が運行しているのか?

→(公共交通の種類)鉄道、路線バス、乗合タクシー等

→(運行主体)●●鉄道、●●バス、●●市

問:地域の公共交通の問題点は?

→自家用車の利用増加、地域の人口が減少

→利用減少により、住民が少ない地域から撤退

→移動手段がなくなり日常生活に支障をきたす

問:地域の公共交通の役割は?なぜ守る必要があるのか?

→高齢者の外出支援、渋滞解消、交通事故抑制、CO2削減等

○行政や事業者が実施している利用促進等

→小学校への授業、チラシ作成・配布、利用方法の説明会等

○まとめ

地域の交通に関わる人の話を踏まえ、自分たちにもできることは何かあるか



実施した学校の先生のご感想

- 滋賀県の交通環境について知り、公共交通は地域の人々にとって大切なものであり、守っていかないとけないと学んでいた。自分の見たことがある乗り物の紹介もあり、より自分事としてとらえていた。
- 働く人々の考えを知ることによって自己の成長に生かされた。

内容が特に
マッチする
学年・教科

—

実施
形式

資料提供
or
出前授業

必要
時間

約45分

素 材

パワー
ポイント

内 容

- 自分の住んでいる地域を支えている交通について紹介し、時刻表・路線図の読み方等について学習します。

ポイント

- 地域を支えている公共交通の運行形態や利用方法等を学びます。
- 公共交通を使って一人でも目的地にたどり着けるように、実際の時刻表等の読み方について学ぶため、校外学習で公共交通を利用する際の事前学習としても効果的です。

提供素材例

- 地域の交通についての資料
- 時刻表・路線図の読み方に関する資料



コミタクとは

コミタク停留所ポール↓

・タクシー車両を利用した公共交通であり、決められたエリア内の停留所同士を結ぶ形で運行しています。

・乗車には事前の予約が必要です。予約がなければ運行しません。

・予約のない時は通常のタクシーとして運行しており、予約があった際にはコミタクとして運行されます。

(例題) 小学校から駅までの行き方

①学校から文化財までの行き方をみながら、マップの路線をへんてこしてみよう。
②利用する路線、出発時刻、運賃をマップや時刻表で確認し、記入しよう。

名前: _____

＜文化財までの行き方＞

●●小学校 (8時30分出発) → 徒歩 → ●●バス停 → 路線:(バス) 線 → 出発時刻:(行) (時) → 運賃: → ●●駅 → 路線:(鉄道) → 出発時刻:(行) (時) → 運賃: → ●●駅 (10時出発)

(例題) 小学校から駅までの行き方

名前: _____

＜文化財までの行き方＞

●●小学校 (8時30分) → 徒歩 → ●●バス停 → 路線:(バス) 線 → 出発時刻:(行) (時) → 運賃: → ●●駅 → 路線:(鉄道) 線 → 出発時刻:(行) (時) → 運賃: → ●●駅 (10時)

(例題) 小学校から駅までの行き方

①時刻表を確認し、時刻表の読み方を学び、時刻表の読み方を確認しよう。

名前: _____

＜文化財までの行き方＞

●●小学校 (8時30分) → 徒歩 → ●●バス停 → 路線:(バス) 線 → 出発時刻:(行) (時) → 運賃: → ●●駅 → 路線:(鉄道) 線 → 出発時刻:(行) (時) → 運賃: → ●●駅 (10時)

(例題) 小学校から駅までの行き方

①時刻表を確認し、時刻表の読み方を学び、時刻表の読み方を確認しよう。

名前: _____

＜文化財までの行き方＞

●●小学校 (8時30分) → 徒歩 → ●●バス停 → 路線:(バス) 線 → 出発時刻:(行) (時) → 運賃: → ●●駅 → 路線:(鉄道) 線 → 出発時刻:(行) (時) → 運賃: → ●●駅 (10時)

【事前学習】

公共交通の使い方(講座)

- 小学校の地域を運行する公共交通の紹介
- 時刻表の読み方を説明
- 利用方法を説明

目的地(例:文化財)までの行き方(計画をたてる)

- 利用する公共交通機関及び路線をマップで確認
- 公共交通の出発・到着時刻、必要な運賃を時刻表で確認

【校外学習】

調べたルート・時間のおり公共交通を利用し、目的地まで行く。

※この授業では事前学習について、お手伝いします。



【ワークシートの一例】

ディスカバー●●

～バスに乗って●●の魅力、再発見!～

6年 名前()

行きたい所 . . .
やりたい事 . . .
見たい物
何分必要? . . .

場所・バス停	時間	移動方法(歩き・バス〇〇線)
●●小学校	10:50	(歩き)
▲▲バス停	10:55発	(バス: ●●線)
■■バス停	11:03着	(歩き)
目的地	11:05~12:25	(歩き)
■■バス停	12:28発	(バス: ●●線)
▲▲バス停	12:36着	(歩き)
●●小学校	12:38	

実施した学校の先生の感想

- 地域の交通が何があるかを知り、利用方法もわかったことで利用していこうとする意識が出ていた。
- 時刻表の見方をわかりやすく教えていただき、目的地と予定時間からどの時間のバスに乗ればよいかを学び、有意義だった。自分の住む地域のことを学習する貴重な機会であり、実物素材を活用することで理解が深まった。

内容が特に
マッチする
学年・教科

5年生社会科
6年生理科

実施
形式

資料提供

必要
時間

約15分

素 材

パワー
ポイント

内 容

自分の身近な公共交通に触れながら、環境問題について学習します。

ポイント

- 自分が住んでいる地域の移動手段割合の比較や二酸化炭素の排出量の比較等、身近な乗り物で環境問題を学びながら、環境行動について自分にできることを考えることができます。

提供素材例

- 地域の交通についての資料
- 環境に関する資料(二酸化炭素の排出量等)

お出かけの時、どうやって行く？



まずは、甲賀市の人がどのくらい車・バス・電車を利用しているのかを見てみよう。



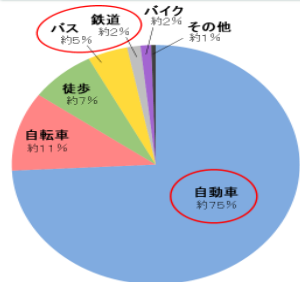
どのくらいの人が利用しているの？
(電車)



JR草津線 平成30年度6,769人 平成30年度1,142人 平成30年度1,816人
 信楽高原鉄道 平成29年度6,857人 平成29年度1,164人 平成29年度1,860人
 近江鉄道 平成28年度6,972人 平成28年度1,200人 平成28年度1,865人

※1日平均輸送人員(甲賀市内)

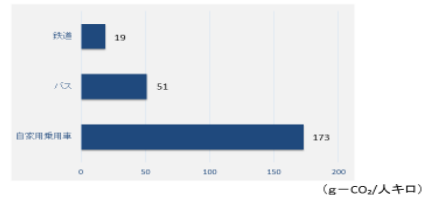
甲賀市しゅだんの人の移動手段しゅだんって？



鉄道やバスなどの公共交通はほとんど使われてない！



二酸化炭素ひかくの排出量の比較



自動車は、鉄道の約9倍、バスの約3倍の二酸化炭素を排出しているんだ

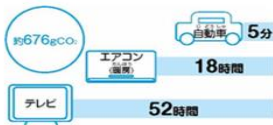


二酸化炭素ひかくの排出量の比較

自動車を5分利用した時に出る二酸化炭素

エアコンを18時間使用

テレビを52時間使用



このままだとどうなるの？



ちきゅうおんだんか
 どんどん地球温暖化が進んでしまう
 さらに、公共交通がなくなってしまう可能性がある

過去の実績



過去の実績

～ 過去の実績一覧 ～

年度	件数	年度	件数
H28年度	2市町 4校	R2年度	15市町 55校
H29年度	6市町 14校	R3年度	17市町 66校
H30年度	9市町 18校	R4年度	15市町 65校
R1年度	9市町 26校	R5年度	15市町 77校

～ 年度別の実施小学校・学年(過去2年間)～

【R4年度】

市町	小学校／幼稚園・保育園、学年	
大津市	10校	膳所小学校(2年生)、田上小学校(2年生)、富士見小学校(2・4年生)、唐崎小学校(2年生)、瀬田南小学校(2年生)、南郷小学校(2年生)、青山小学校(2年生)、仰木の里東小学校(2年生)、和邇小学校(3年生)、小野小学校(1年生)
彦根市	11校	城東小学校(2年生)、城西小学校(2年生)、城南小学校(2年生)、城北小学校(2年生)、佐和山小学校(2年生)、旭森小学校(2年生)、金城小学校(2年生)、河瀬小学校(2年生)、高宮小学校(2年生)、城陽小学校(2年生)、若葉小学校(2年生)
長浜市	2校	長浜小学校(2年生)、浅井小学校(2年生)
近江八幡市	4校	八幡小学校(3年生)、金田小学校(3年生)、武佐小学校(2年生)、桐原東小学校(2年生)
草津市	7校	老上小学校(特別支援学級1～6年)、老上西小学校(2年生)、笠縫小学校(2年生)、草津第二小学校(2年生)、志津南小学校(2年生)、南笠東小学校(2年生)、洪川小学校(2年生)
守山市	2校	守山小学校(2年生)、河西小学校(2年生)
栗東市	1校	葉山東小学校(2年生)
甲賀市	11校	伴谷小学校(2・4年生)、柏木小学校(2年生)、水口小学校(2年生)、綾野小学校(2年生)、大野小学校(1～2年生)、土山小学校(1・2・3・4・5・6年生)、油日小学校(4年生)、甲南第一小学校(2年生)、甲南中部小学校(2年生)、多羅尾小学校(3～6年生)、信楽小学校(2年生)
野洲市	1校	北野小学校(2年生)
湖南市	2校	三雲小学校(1・2年生)、三雲東小学校(2年生)
東近江市	8校	箕作小学校(2年生)、八日市西小学校(2年生)、布引小学校(2年生)、愛東南小学校(2年生)、愛東北小学校(2年生)、湖東第二小学校(2年生)、蒲生北小学校(2年生)、能登川北小学校(2年生)
米原市	3校	柏原小学校(2年生)、大原小学校(2年生)、米原小学校(2年生)
日野町	1校	日野小学校(2年生)
竜王町	1校	竜王西小学校(2年生)
豊郷町	1校	日栄小学校(2年生)
合計	15市町 65校	

過去の実績

【R5年度】

市町	小学校／幼稚園・保育園、学年	
大津市	8校	富士見小学校(2年生)、南郷小学校(2年生)、日吉台小学校(2年生)、瀬田北小学校(2年生)、青山小学校(2年生)、仰木の里東小学校(2年生)、和邇小学校(3年生)、小野小学校(1年生)
彦根市	12校	城南小学校(2年生)、城北小学校(2年生)、佐和山小学校(2年生)、旭森小学校(2年生)、鳥居本小学校(2年生)、河瀬小学校(2年生)、高宮小学校(2年生)、城陽小学校(2年生)、稲枝東小学校(2年生)、稲枝西小学校(2年生)、平田小学校(2年生)、若葉小学校(2年生)
長浜市	2校	長浜小学校(2年生)、浅井小学校(2年生)
近江八幡市	6校	八幡小学校(2年生)、沖島小学校(1・2年生)、金田小学校(2・4年生)、武佐小学校(2年生)、桐原東小学校(2年生)、安土小学校(2年生)
草津市	8校	志津小学校(2年生)、老上西小学校(2年生)、笠縫小学校(2年生)、草津第二小学校(2年生)、玉川小学校(2年生)、矢倉小学校(2年生)、志津南小学校(2年生)、南笠東小学校(3・4年生)
守山市	1校	河西小学校(2年生)
甲賀市	16校	伴谷小学校(2・4年生)、柏木小学校(2年生)、水口小学校(特別支援学級)、綾野小学校(2年生)、伴谷東小学校(2年生)、大野小学校(1・2年生)、土山小学校(2・6年生)、油日小学校(2年生)、佐山小学校(3・4・6年生)、甲南第一小学校(2年生)、甲南第三小学校(4年生)、甲南中部小学校(2年生)、雲井小学校(2年生)、朝宮小学校(3・4年生)、多羅尾小学校(1～6年生)、信楽小学校(2年生)
野洲市	3校	三上小学校(2年生)、野洲小学校(2年生)、北野小学校(2年生)
湖南市	2校	岩根小学校(2年生)、三雲東小学校(2年生)
東近江市	12校	御園小学校(2年生)、八日市西小学校(2年生)、布引小学校(2年生)、愛東南小学校(2年生)、愛東北小学校(2年生)、湖東第一小学校(2年生)、湖東第二小学校(2年生)、蒲生北小学校(2年生)、能登川東小学校(2年生)、能登川北小学校(2年生)
米原市	2校	柏原小学校(4年生)、大原小学校(2年生)
日野町	1校	桜谷小学校(1・2年生)
竜王町	1校	竜王西小学校(2年生)
愛荘町	2校	秦荘東小学校(2年生)、秦荘西小学校(2年生)
甲良町	1校	甲良東小学校(2年生)
合計	15市町 77校	

※R3年度以前の実施校一覧については、滋賀県庁HPにて御確認ください。(「滋賀県 交通環境学習」で検索)

